



2022年度

Peach Women's Business School

開講式・基調講演

登壇者： 株式会社Sunday Monday
代表取締役 村野 明子氏

講演テーマ： 「5食の栄養 カラーワンプレート」



アンケートは受講者の回答をそのまま転記しております

2022年度PWBS 第1回アンケート集計結果

研修日：2022年5月17日(火)

登壇者：株式会社Sunday Monday

代表取締役 村野 明子 氏

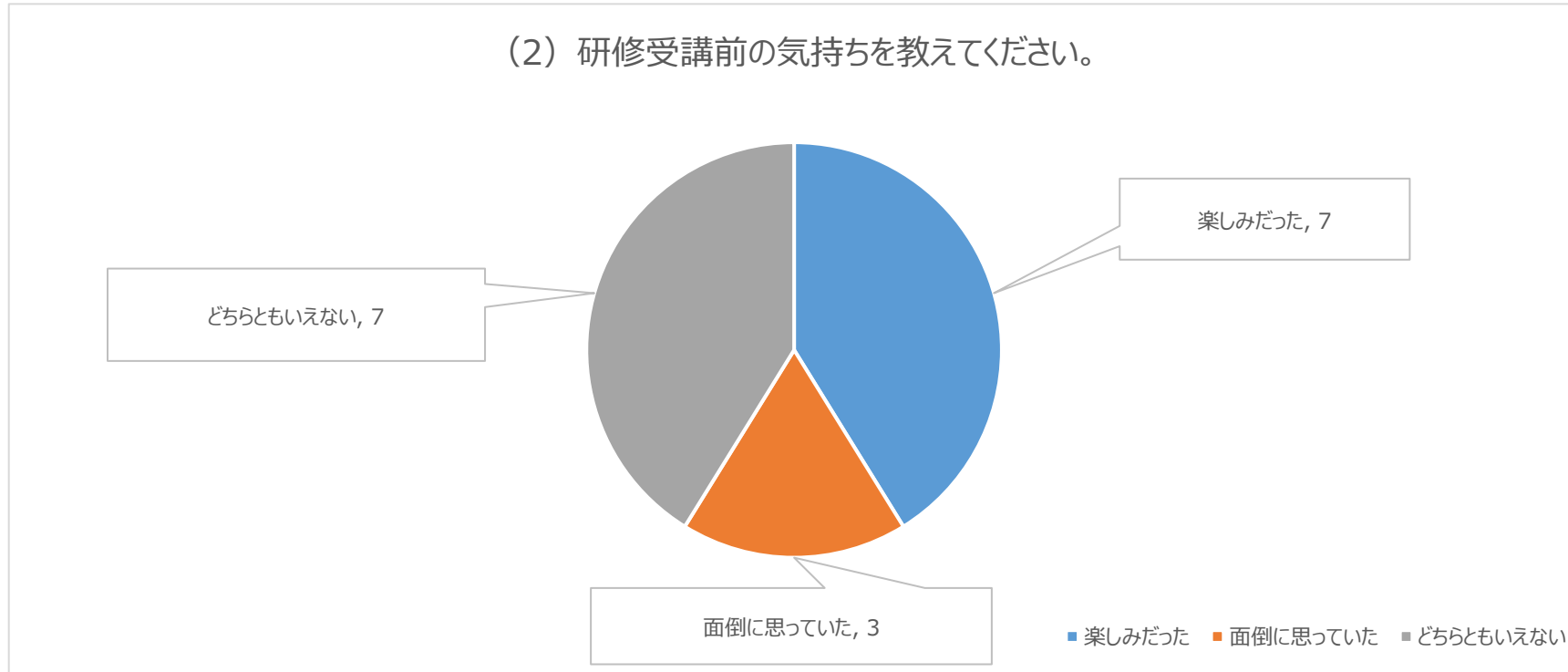
講演テーマ：「5食の栄養 カラフルワンプレート」

(1) 村野 明子氏の講演はいかがでしたか。感想をお聞かせください。

<p>「失敗は怖いけれどできることを模索する」、「まずはやってみる」という言葉がとても印象に残った講義でした。 私自身が何か壁にぶつかったときに、ずっとその壁の前で足踏みをしてしまうことが多いため、「とにかくやってみる」「模索する」ことで、ひらめきが生まれたり、壁を乗り越えられてきたご経験を伺うことができ、自分もまずは解決のために動き出してみるから実践してみようと思いました。 今まで全く知らなかったスポーツ選手の食事に関わる仕事の内容でしたので、どのお話もとても新鮮で、興味深かったです。また、近くに行った際は日産スタジアムのレストランでも食事をしたいなと思いました。</p>
<p>私は元々、誰かのサクセスストーリーを読んだり聞いたりした際に憧れを抱くとともに、一方では、そういった人はもともと意志が強くてすごい方で、私とは違うのだと線を引いて考えてしまうところがありました。 しかし今回は村野先生が昔は「たんとんと生活できればよかった」という性格だったことやお子さんに「夢なんてないよ」とおっしゃっていたというお話を聞いて、最初は皆0からスタートしているんだなあ自分事化しながらお話を聞くことができました。 先生は夢を言霊にして発信されてから、仕事に対して「やりたくない」⇒「やらなければいけない」⇒「この仕事はいい仕事だと自分に言い聞かせた」⇒『好きになった』という4つのステップを経験されていました。目標を掲げたあとに大きく飛躍するのではなく自分のできる目の前のことから実直にひたむきに取り組む、そして逃げないことが大事なのだと改めて感じました。 私はまだ夢が見つかっていません。ただ「こうなりたい」というような目標とする自分像はぼんやりとですがあるような状況です。まずは目標の自分と向き合い、今できること、目の前にあることを頑張ることから始めていきたいと思います。 PWBSの中でも自分と対話していきたいです。</p>
<p>目標を掲げること、真摯に取り組む続けることの大切さを感じました。挑戦する勇気や芯の強さと、朗らかな雰囲気とのギャップが魅力的な先生で、人間力とは何かを考えさせられる講演でもあったと感じました。</p>
<p>専業主婦から寮母になるという覚悟と、その後の工夫やメンタル的な面までお聞きすることができ、ちょうど自分自身も新しいことに挑戦していこうかと考えていたタイミングだったため、良い活力剤になりました。 「夢をもつ、言葉にする、実現する」がまさに今の自分がどう進んでいけばよいかを考えるきっかけとなりました。夢をもつ、言葉にする、これはすぐに実践していこうと思います。そして村野さんに質問にお答えした際、実現のためには、一本道だけでなくいい、色々な視点からアプローチできる可能性を見つけていくという選択肢を教えていただき、少し気持ちも軽くなりました。 料理に関することも、夫や子供のために何ができるだろうと興味がありましたが、講義タイトルの内容だけでなく、村野さん自身の経験をお聞きすることができ、大変参考になりました。</p>
<p>村野さんが講演冒頭に「人の関わりによって今の自分が形づくられている」とおっしゃっていましたが、この言葉に魅力的なお人柄が詰まっているのではないかなと思いました。夫の依頼で挑戦したことのない仕事と地域に飛び込む度胸を持ちながら、謙虚に周囲のおかげだと話し、寮母という職を増やすために自ら起業する覚悟を持って現在も新しい挑戦をされている姿に、とても感銘を受けました。</p>
<p>夢を抱き一步一步現実にしていった過程を、具体的に実直に伝えてくださり、大変勉強になりました。 物事の達成には、具体的に夢をイメージすることに始まり、日々の周りの人との関わり・改善を続け、少しずつコツコツと経験や実績を積み上げていくことが大事だとわかりました。 特に、顧客ニーズを捉え「ひらめいたらやってみる、想像で遊び、形にしていく」とおっしゃっていたのが心に残りました。柔軟で積極的な姿勢を参考にしたいと思いました。</p>
<p>例えば同日に垣間見た溝畑先生のようないかにもグイグイ引っ張っていくタイプとはまた別のリーダーシップをお持ちなのだろうと思いました。札幌時代に一人きりで責任感を持って取り組まれる姿はストレートにイメージができますが、その後やりたいことを広げられ、会社を立ち上げ、スタッフのためにと仰るようになるまでの、周囲の巻き込み方の経緯に興味がありました。</p>
<p>村野先生の初めからの印象がとても良く、穏やかな雰囲気が伝わってきました。 その一方でご自身芯がしっかりしたものをお持ちなのかと思いました。 様々なご経験で不安や葛藤をされての、現在があるかと思うのですが、 たくさんの方との出会いも大きなポイントになったのではないかと感じました。 自分自身も様々な人と会い、知識はもちろん人間力を高めていきたいと思いました。 他の講師の方もおっしゃられていた、自分の夢ややりたいこと、目標を具体的に持ちそこに向かって進んできたいです。</p>
<p>私自身は存じては無いですがテレビにも出演されていて、有名な方だと聞きました。 綺麗なかわいい方が企業に至るまでの話はさらりと言う感じでしたがご苦労様も多々あったと思います。今回ご苦労話はあまり出なかったのも、このお仕事が本当に好きで、楽しくて、これからも次々に新しい楽しいことやっていこうとする、進化の方と感じました。</p>
<p>ご自身の体験をお話頂いたので、大変興味深くお話を伺う事が出来ました。とても謙遜されてお話をされていましたが、人から勧められたお仕事は臆さず全て受けて来られたからこそ、周りの方が見方になり結果を出されているんだと感じました。涙を流して帰ったとお話は、自分にも経験があり、みんな頑張っているんだと勇気を頂きました。</p>
<p>優しい話し方と朗らかな笑顔で先生の人柄が感じられました。食という私たちにとって身近な事柄だったので、とても楽しかったです。村野先生は今まで経験されてきた事を難しい事ではないように話されていますが、実際にはいろんな工夫と努力を重ねられたのだと感じました。最後の「覚悟した瞬間、次の扉が開く」という言葉は、私にも考えさせられる言葉となりました。</p>
<p>夢をもつことについて改めて考える良いきっかけとなった。日本にもジョブ型人事制度がひろがってきつつあり、自分自身でキャリアをデザインし専門性を磨かなければいけないと漠然と考えていたものの、つい毎日の忙しさを理由に後回しにしていた夢をもつ、現時点でのキャリアを描く、ということに改めて意識できた、刺激のある時間でした。あとは自分と向き合うのみ。ありがとうございました。</p>
<p>努力+人脈で人生を変えることができる。</p>
<p>夢を持ち、自分の置かれた環境で精一杯努力すれば、遠回りをするかもしれないが夢は実現するということを実感しました。 村野さんが講演中、終始、笑顔だったのも印象的でした。 周りの方を大切にしながら夢を実現されてきたこそ笑顔だと思うので、夢を追う姿勢も意識したいと思います。</p>
<p>村野先生が、夢を持ち、「今」に目を向け懸命に取り組むことで、道を切り開いていってやることがありありと感じられ、感銘を受けました。 経営者として大変なことやご苦労も並大抵なものではないのだろうと思いますが、それを感じさせない、先生の柔らかな雰囲気の中にある芯の強さを私もお手本としたいと思いました。</p>
<p>テレビ番組で先生を拝見したことがあり楽しみにしていました。公演タイトルから、栄養学や料理のお話がメインと思っていましたが、今回特に印象に残ったのは、夢を持ち言葉にすることで現実にしていくということです。定食屋という夢から寮母を経て、現在はレストラン経営へと当初の夢を実現されていて、その過程で自分の夢や仕事の現状を實際声に出して自分に言い聞かせていたという、先生の「言霊」という言葉がとても印象に残っています。夢のようなものは漠然とあるのですが、はっきり言葉にすることはありませんでした。今回の公演を拝聴して、これからは声を出して言葉にしていこうと思いました。</p>
<p>同性であり子供も持つ親として共感できる部分がとても多く、楽しく聞かせていただきました。でも大きく違うところは、夢を持ちそれに向かって実行されている姿です。日常に追われるだけではなく、その中で一歩前へ進む原動力を教えてくださいました。</p>

(2) 研修受講前の気持ちを教えてください。

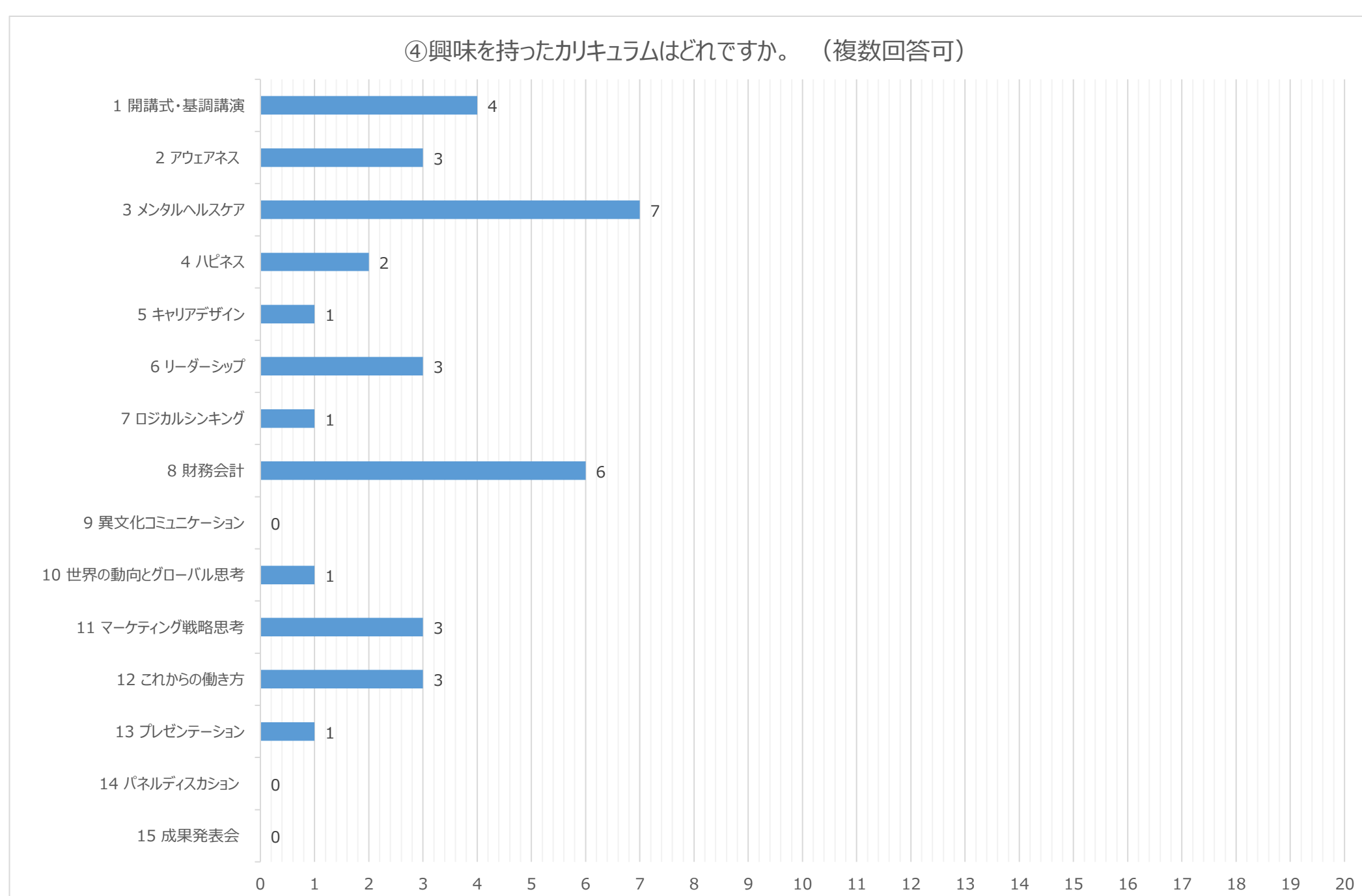
【楽しみだった 面倒に思っていた どちらともいえない】



その理由を100文字以内でご記入ください。

自身が女子大出身ということもありもともと「女性としてどう生きるか」というテーマに関心があったため。自分としても今後の将来の生き方のヒントとなるカリキュラムだと感じたため。
新たな学びがあると期待したため。
働きながら、時間の違う夫の食事の準備や、幼い子供の栄養を考えた食事を準備する大変さを痛感していたので、どう工夫すれば良いのかなどのお話が聞きたいと思っていました。
建設業以外の分野の方と交流する貴重な機会だと聞いていたので、楽しみに思っていました。開講式と基調講演を受けて、これからの講座もますます楽しみに思っております。
メンバーや研修の雰囲気・目指す到達点のイメージが湧かず、やや不安に感じていました。研修を受講し、他社の幅広い業種・年齢の皆様との交流を通して視野を広げ、実務で携わらない知識を体系的に得られる機会であると感じ、次回以降に臨む心構えができました。
率直なところ自社が女性のキャリアに特段の関心があるように感じたことがなく、その意味でやや冷めた思いもありました。ただ、社内折衝ばかりの部署なので外部研修は刺激になると思い、受講に応じました。
社内の研修ではなく、外部の方との合同研修ということで、今までは自分自身にこのような機会がなかったため、楽しみでした。 また、講師の方もたくさんの方がいらっしゃり、開講式でさらに楽しみになりました。
業務が営業アシスタントなので、事務職よりも人事企画業務、広報担当者の方が適任だと思いました。また 実践力のある 30~40代の中堅の方がいいと思いました。
知らない人との交流、又研修と名前の付く場が苦手な為、正直な気持ちは参加したくないという気持ちでした。
正直複雑な気持ちでした。新しい事を学べる嬉しさの反面、まだ子供が小さく、ただでさえ業務で迷惑をかけているのに、この研修を受けることが家族や同僚など周りからどう思われるか不安でした。
社外の方との交流がとても楽しみです。
興味があるカリキュラムがあるので、仕事が忙しくない場合は参加してもいいです。
自分から手を挙げて参加した研修ではなく、 研修に参加すると、子供の送迎時間に影響するので面倒に思っていました。
女性管理職を育成するための研修プログラムと聞き、ハードルが高い研修なのではないかと思っていました。最初は内容も堅いのかなと思っていましたが、酒井先生をはじめ講師の方々のフランクなご紹介や、基調講演では村野先生がかみ砕いてプレゼンしてくださったおかげで、話にひきこまれるようにすっかり聞き入ってしまいました。
当初少し荷が重いかなと思っていましたが、講師の先生のお話を聞いてとても興味深く これからの研修が楽しみになりました。社外の方と交流する機会も殆どない中、とても 貴重な機会を頂いたと思っています。
本研修への参加は自主的なものというよりも会社からの指示でした。日々、仕事と時間に追われている中で、新しいことへの興味もある一方でさらに忙しくなることへの不安もありました。

(3) 興味を持ったカリキュラムはどれですか。(複数回答可)



(4)1年間の意気込み

PWBSに参加したからこそ聞くことのできる貴重なお話から、自分自身の仕事やプライベートの知見を広げられるように常に考えることを意識して取り組みます。業種だけでなく、世代も生活環境も異なる方とのかかわりが持てる貴重なタイミングでもあるので、メンバーの皆さんとたくさんお話や意見交換をして、有意義な時間を過ごしたいです。1年間、よろしく願いいたします。

講師の皆様、受講生の皆様から多様な考え方・生き方を学ばせていただき、自分がこれから将来様々な選択をする際のヒントを得られればと思っております。1年間頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します！

研修を通して、人間力を高めたいと考えています。

社内ではなかなか触れることがないジャンルの講義を聴けること、異業種の方々と交流できることを楽しみにしています。また、講義や交流を通じて、様々な角度や視点から物事を考えられるようになります。

Peach Women's Business Schoolに参加できることになり、とても嬉しく思っています。1年間お世話になります。講師の皆さま、受講生の皆さま、事務局の皆さま、どうぞよろしくお願い致します。

異業種の皆様とともに学び意見交換することで、知識の習得とともに視野を広げ成長する機会としたいと考えております。1年間よろしく願いいたします。

部下とうまくいっていないわけではないと思うのですが、チームビルディングや部下を伸ばすということができている気がせず、プレイヤーからマネージャーになる難しさを感じています。また、ここまでジェネラリスト育成を受けてきたと思いますが、社会人歴14年でさすがに自分の不得意分野も判ってきました。せっかく頂いた機会ですので、このあたりの課題を乗り越えるヒントが得られればと考えております。

様々なカリキュラムの受講や、研修生の方との交流の中で今後の自分自身や会社のために、成長できるよう頑張ります。一年間、よろしく願いいたします。

講師の方のお話が聞けるのが楽しみです。私はメンタルや財務会計が楽しみです。1年間学んだことが今後の自身の力になるよう吸収したいと思えます。

最初にご説明をされていた中で、「考えもしなかった事を考える」とおっしゃられていた言葉が心に残りました。考えもしなかった事を学び考え、皆さんと一緒に成長出来る一年にしたいです。

最初は自分が研修を受けることが不安でした。だけど、様々な業種の皆さんと話をできるこんなチャンスはないので、新しい気づきを得ることができるよう頑張ります。村野先生も「決断すれば、次の扉が開く」と言われていたように、より良い1年になるよう挑戦したいと思えます。

普段は仕事と子育てに追われているのですが、この研修を通じて色々な方と交流し、刺激をもらって自分育てにチャレンジしていければと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

研修で学んだことは仕事で活用できること。人と交流するテクニックを学ぶこと。

仕事・育児・家事に追われ視野が非常に狭くなっているため、異業種である参加者の皆さんとの交流を通じて、視野を広げるとともに今後のビジョンを模索したいです。

今回、異業種の女性社員のみなさんとコミュニケーションをとることのできる貴重な機会を与えていただきましたので、ぜひいろいろな方と交流させていただきたいと思っております。成長するための努力を惜しまず精進したいと思います。

この研修を通して学んだことをこれからの仕事に役立てるとともに私自身の人生の糧にしていきたいと思えます。

さまざまな講義を通じて皆さまとたくさん交流を深め、1年後には今より少しでも輝いている自分になりたいです。1年間どうぞよろしくお願い致します。